



あたり前の日常の中で、笑顔と希望 が生まれる場所を目指して!

医療法人社団倫生会みどり病院

グループホームとは?

•「認知症」により自立した生活が困難となった方が、介護スタッフのサポートを受けながら、9人毎のグループで共同生活を送り、認知症の進行を緩やかにすることを目的としています。



認知症のために、自宅で生活できなくなった方も、安心して自宅にいるように暮らせます!



入居の条件

- •神戸市内在住の方
- ・要支援2または要介護認定を受けている方
- ・認知症の診断を受けている方(診断書が必要)
- 身のまわりのことがある程度ご自分ででき、概 ね健康な方
- 共同生活が可能な方



相談から入居までの流れ

- ① 家族、居宅ケアマネージャーからの相談
- ② インテーク面接(初回面接)
- ③ かかりつけ医に診療情報提供書の依頼、面接による情報収集
- ④ ご入居(空床がない場合は待機)



グループホーム希の丘の理念

- 1. 認知症になっても、あたり前に生活でき、その人らしく 暮らし、入居者様のこれからの人生に希望が生まれる 場所になることを目指します。
- 2. 入居者様の大切なご家族も、今まで通りに生活ができ 笑顔で会いに来ることができる誠実な介護を提供します。
- 3. 地域に暮らす人々が認知症になっても、自分の人生に 希望が持てるよう、人と人とのつながりを大切にし、開 かれた施設運営を行います。



入居者の一日(例)

7:00 起床 整容

8:00 朝食

10:00 バイタル測定

11:00 レクリエーション・家事

12:00 昼食

14:00 レクリエーション・入浴

15:00 おやつ

16:00 個別レク・自分の時間

18:00 夕食

19:00 入浴•就寝準備

22:00 就寝





【業務で気を付けていること】

- ・職員は業務に入居者の生活(行動)を合わせるのではなく、 入居者の生活に業務を合わせるように留意する。
- ・生命活動に必要なこと(食事・水分摂取・排泄・入浴)を 優先する。
- ・自立支援を重視する。
- ・レクリエーションは目的と効果を意識して積極的に行う。



生活の支援①

• 日常生活の支援



庭の水やり

お料理







生活の支援②

•レクリエーション



絵手紙

生け花

百人一首



"その人らしさ"を大切に

希の丘の日常

その人の生活や習慣が継続できるように、家族や地域とつながりを感じられるように、その人らしさを大切にして支援しています。





Midori みどり病院



希の丘 新しい挑戦!

•2022年4月18日 希の丘デイサービスを開設予定

□概要

・地域で暮らす認知症高齢者が、グループホームの共用部で入居者と 共に日中を過ごす。認知症の専門的ケアに基づく、レクリエーション、 生活リハビリ、入浴介護、食事の提供、健康観察を行います。

□利用定員

• 各ユニット3名(定員6名)



今年度の取り組み

•行事予定

- 4月 「希の丘コンサート」
- 5月 「希の丘まつり」
- 6月「希の丘・映画祭」
- 7月 「ビアガーデン」
- 8月 「花火大会」
- 9月 「敬老会」

- 10月 「ノゾミンピック」
- ・11月 「百寿のお祝い」
- 12月 「クリスマス会」
- 1月 「新年会/百人一首大会」
- 2月 「のど自慢大会」
- 3月 「外出(日帰り旅行)」



生活の支援(施設行事)

•春祭り



Midder みどり病院





人材育成

教育研修実施状況

•施設内研修

月1回以上(年12回実施)

食品衛生管理、高齢者虐待防止、生活リハビリ老年医学、いまさら聞けない介護保険 他

•施設外研修

認知症介護リーダー研修、介護支援専門員更新研修等



認知症ケアの実践者募集!

入居者のみなさんと共に

楽しく前向きに働ける

職場づくりを目指しています!!









入居希望などお気軽にご連絡ください

ご入居、その他お問い合わせは下記までご連絡ください。

〒655-0008 神戸市垂水区小東台868-1129

グループホーム希の丘(のぞみのおか)

担当: 増坪(ますつぼ)

TEL: 078-795-6100

FAX: 078-795-6101

Eメール: akiko.masutsubo@nifty.com

Facebook:「グループホーム希の丘」ページ開設中(@gh.nozominookaで検索)



